



# 川内川水系 激甚災害対策特別緊急事業

平成18年7月19日～7月23日洪水



# SENDAIGAWA

川内川水系災害対策連絡調整会議

国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所

( 鹿児島県／宮崎県  
薩摩川内市／さつま町／伊佐市／湧水町／えびの市 )

# 洪水の概要

平成18年7月19日から23日にかけて薩摩地方北部を中心に発達した梅雨前線の影響により、川内川流域では総雨量1,165mm（西ノ野雨量観測所）に及ぶ記録的な豪雨となりました。

この豪雨により全水位観測所15箇所のうち11箇所を観測史上最高水位、7箇所においては計画高水位を超える水位を観測し、川内川本支川において136箇所の浸水被害が等発生しました。

# 被害の状況

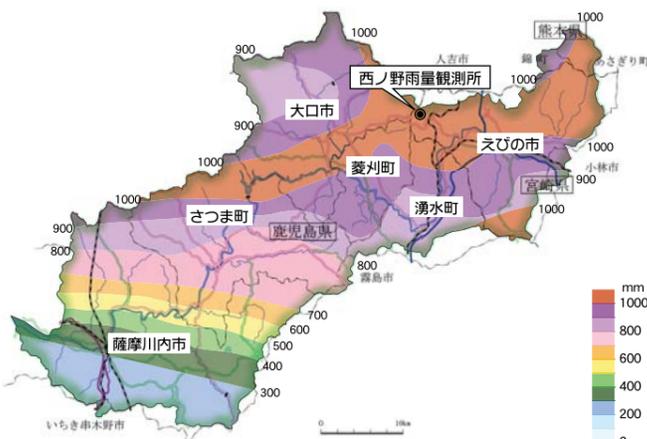
川内川の上流から下流に至る流域の3市2町（薩摩川内市、さつま町、伊佐市〈旧大口市、旧菱刈町〉）、湧水町、えびの市の約5万人に避難勧告等が発令され浸水面積約2,777ha、浸水家屋2,347戸に及ぶ甚大な被害が発生しました。

	床上(戸)	床下(戸)	浸水面積(ha)
薩摩川内市	91	39	832
さつま町	850	89	302
伊佐市	116	24	665
伊佐市	109	38	318
湧水町	446	123	450
えびの市	229	179	210
合計	1,848	499	2,777

平成21年3月現在 国土交通省調べ

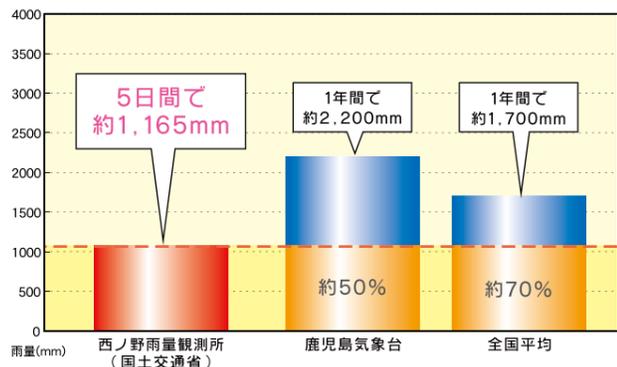
## 川内川流域総雨量図

平成18年7月18日17:00~7月23日13:00の総雨量



## 年間総雨量との比較図

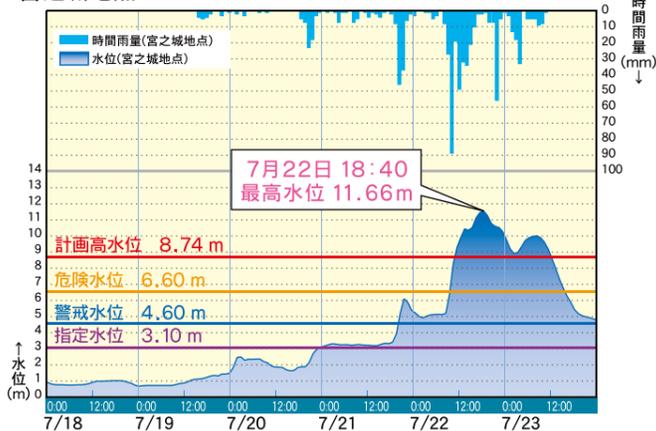
年間総雨量と今回洪水総雨量（西ノ野雨量観測所）との比較



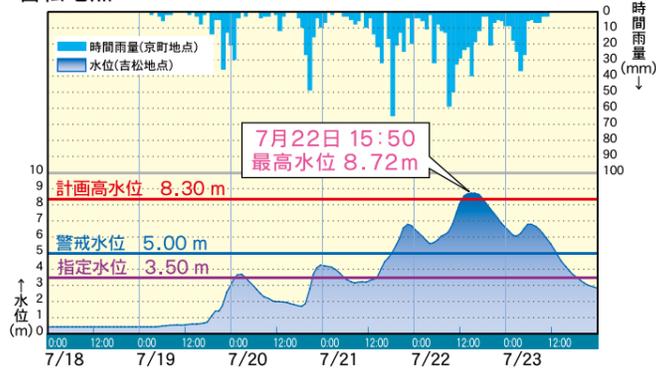
5日間で鹿児島市（气象台）の年間総雨量の約50% 全国平均の年間総雨量の70%の雨量を観測しました。

## 雨量と水位の状況

宮之城地点



吉松地点



# 川内川水系激甚災害対策特別緊急事業の概要

▶▶▶▶▶ 平成18年度～平成22年度

## ■概ね5年間の激特事業により、外水はん濫による家屋浸水被害を解消

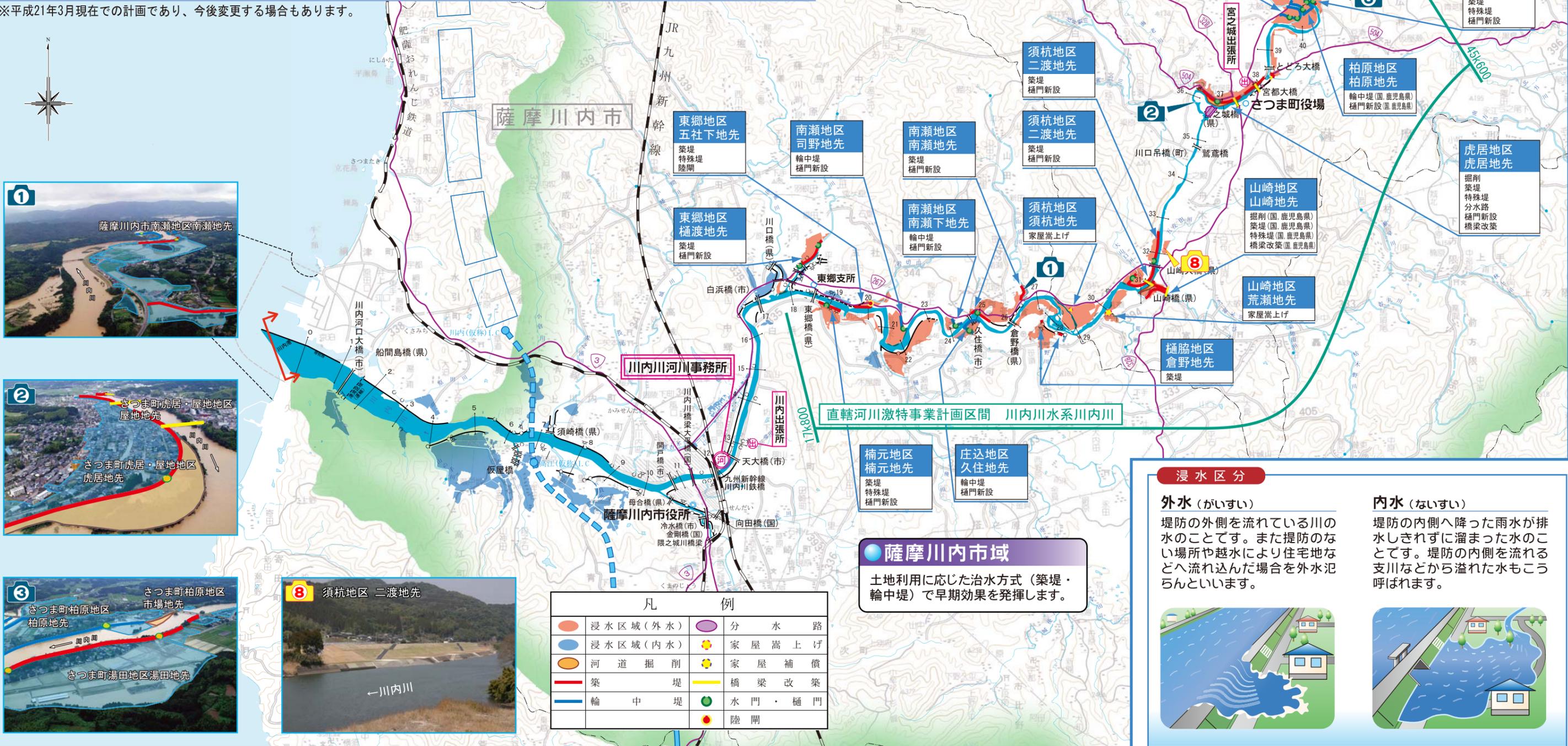
再度災害防止を図るために、国が管理する川内川をはじめ鹿児島県及び宮崎県が管理する支川を含めて川内川流域が河川激甚災害対策特別緊急事業(激特事業)として採択されました。

平成18年度から概ね5カ年間の激特事業により、平成18年7月の豪雨に対して、川内川等の外水はん濫(河川からの溢水や逆流によるはん濫)による家屋の浸水被害(約1500戸)を解消します。

## ■九州地方では過去最大の事業規模の激特事業採択、採択延長は全国歴代2位

今回の事業規模は全体事業費356億円(九州地整：331億円、鹿児島県：19億円、宮崎県：6億円)で九州地方では過去最大規模、採択延長は川内川本川約62Kmで全国歴代2位の規模となりました。

※平成21年3月現在の計画であり、今後変更する場合があります。



**さつま町域**  
 浸水深約3mに及ぶ虎居地区の壊滅的被害を、湾曲部大規模ショートカット(推進分水路)と河道掘削、築堤により解消します。  
 その他の地区は土地利用に応じた治水方式で早期効果を発揮します。

**薩摩川内市域**  
 土地利用に応じた治水方式(築堤・輪中堤)で早期効果を発揮します。

凡 例	
浸水区域(外水)	分水路
浸水区域(内水)	家屋嵩上げ
河道掘削	家屋補償
築堤	橋梁改築
輪中堤	水門・樋門
	陸閘

**浸水区分**

**外水(がすい)**  
 堤防の外側を流れている川の水のことで、また堤防のない場所や越水により住宅地などへ流れ込んだ場合を外水氾濫といいます。

**内水(ないすい)**  
 堤防の内側に降った雨水が排水しきれずに溜まった水のことで、堤防の内側を流れる支川などから溢れた水もこう呼ばれます。





# 激特事業におけるソフト対策

激特事業のハード対策とあわせ、ソフト対策による水害に強い地域づくりを支援します。

## 水害に強い地域づくりの支援

洪水被害軽減のための具体的方策や地域との連携などにより、水害に強い地域づくりを推進

- 地方自治体による土地利用規制等による防災・減災対策の推進
- 洪水ハザードマップの整備と避難場所等の再検討の推進
- 危険箇所等における地域住民等への直接情報提供の検討（情報板、鶴田ダム情報との連携等）

## 水害時における危機管理体制の強化

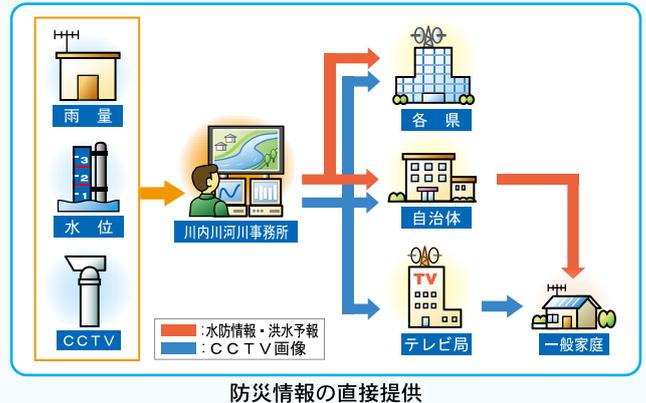
- 迅速に** 水防警報、洪水予報等の情報を各地方自治体へ直接伝達
- 正確に** 各地方自治体と防災ネットワークにより直接接続し、河川情報、画像情報を共有
- 分かりやすく** 河川情報板等による分かりやすい防災情報（地域防災情報）の提供、マスコミへの画像情報等の提供

## ハザードマップ作成の支援

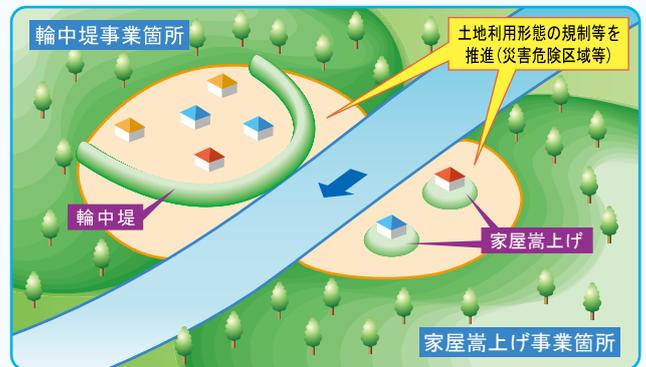
災害情報協議会等を活用し、自治体によるハザードマップ作成の支援を強化

## 川内川水系水害に強い地域づくりのために！

平成18年7月豪雨による深刻な被害軽減を図るため河川改修によるハード対策のみならず流域全体でのソフト対策について、学識経験者・専門家・流域代表者・マスコミ関係者により検討を行い、自助・共助・公助の役割分担について、提言が取りまとめられ、これから具体的なアクションプログラムを策定します。



防災情報の直接提供



土地利用形態の規制等による防災対策(イメージ)

## お問い合わせ先

### ■川内川河川事務所調査課

〒895-0075 鹿児島県薩摩川内市東大小路町20-2  
TEL 0996-22-3271(代) FAX 0996-25-0862  
E-mail sendai@qsr.mlit.go.jp  
http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/index.htm

### ■鹿児島県土木部河川課

〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1  
TEL 099-286-3586 FAX 099-286-5625  
E-mail river@pref.kagoshima.lg.jp

#### ●北薩地域振興局建設部

〒895-8501 鹿児島県薩摩川内市神田町1-22  
TEL 0996-23-5151(代) FAX 0996-23-5778  
E-mail kita-kasen@pref.kagoshima.lg.jp

#### ●始良・伊佐地域振興局建設部大口支所

〒895-2511 鹿児島県大口市里53-1  
TEL 0995-22-2111(代) FAX 0995-23-5166  
E-mail ookuchi-kensetsu@pref.kagoshima.lg.jp

#### ●始良・伊佐地域振興局建設部湧水支所

〒899-6207 鹿児島県始良郡湧水町米永478-2  
TEL 0995-74-3101 FAX 0995-74-4859  
E-mail yuusui-kensetsu@pref.kagoshima.lg.jp

### ■宮崎県県土整備部河川課

〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2-10-1  
TEL 0985-26-7184 FAX 0985-26-7317  
E-mail kasen@pref.miyazaki.lg.jp

#### ●小林土木事務所

〒886-0004 宮崎県小林市細野367-2  
TEL 0984-23-5165 FAX 0984-23-7897  
E-mail kobayashi-doboku@pref.miyazaki.lg.jp

### ■薩摩川内市建設政策課

〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3-22  
TEL 0996-23-5111 FAX 0996-23-8389  
E-mail info@city.satsumasendai.lg.jp

### ■さつま町災害復興対策課

〒895-1803 鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1565-2  
TEL 0996-53-1111(代) FAX 0996-52-3514  
E-mail kense-doboku@satsuma-net.jp

### ■伊佐市建設課川内川対策係

〒895-2701 鹿児島県伊佐市菱刈前目2106  
TEL 0995-23-1311 FAX 0995-26-1202  
E-mail sendaigawa@city.isa.lg.jp

### ■湧水町建設課

〒899-6292 鹿児島県始良郡湧水町木場222  
TEL 0995-74-3111 FAX 0995-74-4249  
E-mail info@town.yusui.kagoshima.jp

### ■えびの市建設課

〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292  
TEL 0984-35-1111 FAX 0984-35-0401  
E-mail kensetsu@city.ebino.lg.jp